

かぬま社協だより

第242号

令和5年12月25日(1月号)発行

—編集及び発行—
鹿沼市社会福祉協議会
電話 65-5191
印刷 晃南印刷㈱

新年のご挨拶

会長 宇賀神 伴吉



新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

旧年中は、鹿沼市社会福祉協議会の各種福祉事業推進にあたりまして、市民の皆様には格別のご支援とご協力を賜り、深く感謝とお礼を申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症が発生してから約3年余りが経過した5月に、季節性インフルエンザと同じ「5類」に位置づけられ、法律に基づき行政が様々な要請・関与をしていく仕組みから、個人の選択を尊重し、自主的な取組を基本とした対応に変わりました。

本会におきましては、高齢者のデイサービスセンター、入所施設、入浴施設を運営していることから、職員のマスク着用を徹底しながらも、地域福祉事業を中心に感染状況を見極めながら、従来に近い規模で事業展開を図ってきたところであります。また、新たに「CAMP CAMP FES 2023」及び「CAMP CAMP FES Plus」に協賛し、開催当日には多くの方にご来場いただきました。本年も新型コロナウイルス感染症はもちろん、現在流行しているインフルエンザ感染症にも十分に注意しながら、事業を展開してまいります。

さて、少子高齢化が全国的に進み、社会構造や家庭環境が大きく変化している中、コロナ禍において新たに見えてきた福祉課題を含め、だれもが住み慣れた地域で生活できるよう、住民同士がお互いに支え合う体制づくりがより一層求められています。そのような中、地域福祉の中核機関として、子供から高齢者まで、幅広い世代を対象に事業を展開する社会福祉協議会の存在は、今後さらに重要となってきます。

本会は、人と人とのつながりのある地域福祉活動を、市民の皆様、行政並びに関係機関や団体



等のご協力を得て取り組んでおります。本年も、地域福祉の充実と発展のため、尽力して参る所存ですので、皆様の一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、市民の皆様にとりまして、希望に満ちた一年となりますよう、役職員一同、心よりご祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

CAMP CAMP FES (FES Plus) 2023

鹿沼市初の
野外音楽フェス

コロナ禍により希薄化した「つながり」を再構築するため「誰の心にもある音楽を通して人と人とのつながりを紡ぐ」ことを目的に、実行委員会が主体となり実施されました。当日は多くの方にご来場いただきました。

FES 11月12日 出会いの森



また、株式会社ナカニシ記念ホールをお借りして「秋のふれあいコンサート」が開催されました。1部は駒崎りらさん(ヴァイオリン)、福田真智子さん(ビオラ)、佐藤はるひさん(ピアノ)のトリオコンサート、2部は城守香さんのメゾソプラノコンサートでした。

FES Plus 11月19日 ナカニシ記念ホール



守城香メゾソプラノコンサート



トリオコンサート



宮田実行委員長



「災害ボランティアバス」福島県いわき市での活動報告

令和5年9月の台風13号の影響による大雨で大きな被害を受けた福島県いわき市の災害支援のため、10月18日に災害ボランティアとして13名が参加し現地での活動を行いました。

今回は、災害支援プロジェクトかぬま、災害ボランティアチームかぬまのメンバーを中心に参加し、被災された高齢者宅の敷地の泥出し・清掃活動を行いながら住民の方のお話を伺うことで少しでもお気持ちに寄り添うことが大切だと感じました。被災された方々の一日も早い復旧・復興を願っています。



災害支援プロジェクトかぬま 「災害支援における連携・協働に向けた取り組み」活動状況

令和5年11月23日総合福祉センターにおいて全国の被災地支援を展開している李仁鉄氏をアドバイザー兼講師としてお招きし、災害支援プロジェクトかぬまの第4回ミーティング及び研修会を開催しました。



ミーティングでは各団体の活動への理解を深めながら情報共有をどのように進めていくか、災害時に変化する状況でどのような支援があって情報発信をどのように対応していくかなど意見交換を行いました。



研修会では各団体から幅広く参加をいただき、過去の災害支援の経験や強みをお互いどう活かしていくかをグループワークを交えながら行いました。

災害支援プロジェクトかぬま 「災害支援における多機関連携・協働推進フォーラム」開催のお知らせ

鹿沼市における被災者支援において地域のボランティアや地縁組織、行政をはじめとする様々な関係機関や団体と連携することで地元の災害支援力の向上を目指し、多様な機関の顔の見える関係性の構築と理解と共有を図ることを目的としてフォーラムを開催します。

日時：令和6年2月3日(土) 13時30分～15時30分

会場：鹿沼商工会議所 アザレアホール

講師：李 仁鉄 氏(にいがた災害ボランティアネットワーク理事長)

申込：令和5年12月25日よりQRコード(またはお電話)でお申し込み

担当：地域福祉係0289-65-5191(齋藤・高木)



フォーラム申込用
QRコード

【プロジェクトメンバー】 順不同

鹿沼市ボランティア連絡協議会／災害ボランティアチームかぬま／鹿沼青年会議所／NPO 鹿沼市民活動サポーターズ／鹿沼飲食業組合／菊沢さずなプロジェクト／災害救援ひのきしん隊栃木教区隊／鹿沼市消防本部地域消防課／鹿沼市消防団／鹿沼市厚生課／鹿沼市危機管理課／鹿沼市協働のまちづくり課／鹿沼市国際交流協会 株式会社八百半フードセンター／鹿沼市社会福祉協議会 (協力:宇都宮大学地域デザインセンター地域防災部門)

寄附の報告

令和5年9月～11月末日受付

～ 皆さまのあたたかいお気持ちをありがとうございます ～

● 寄附物品

落花生おじさん 様…………… 衣類
 明治安田生命相互会社鹿沼営業所 様… ティッシュ
 石川 欣作 様…………… タオル
 徳蔵寺 様…………… 洗剤
 MOM'S kitchen 様…………… マスク



● 指定のある寄附金

小田部 周子 様……………1,210,000円 … 北押原地区内の準要保護世帯へ
 短足爺 様……………30,000円 … 子どもたちのために
 東小地区子ども会育成会連絡協議会 様…50,000円 … 子ども食堂ネットワークへ

▲社会福祉法人津田福祉会 さつき荘 様

▲鹿沼相互信用金庫 様

● 指定のない寄附金

指定のない寄附金は、ボランティア団体への助成金として使わせていただきます。

宇都宮ヤクルト販売(株) 様…………… 88,000円
 鹿沼相互信用金庫 様…………… 100,000円



▲明治安田生命相互会社
鹿沼営業所 様

フードバンクへの食品寄附 (順不同)

中田 正 様 石川 欣作 様 なでしこの会 様 鈴木 三郎 様
 大柿 美枝子 様 渡邊 由佳 様 早乙女 八重子 様
 大手 紘次 様 伊原 省吾 様 大塚 美津子 様
 黒川 尚行 様 (株)ダイナム栃木鹿沼店 様
 上野 信明 様 徳蔵寺 様 妙見寺 様
 社会福祉法人津田福祉会さつき荘 様
 福田 亜希子 様 エムネット 様 鈴木 良男 様
 茨木 和子 様 東芝ライテック(株)鹿沼工場 様
 宇賀神新聞店にご協力いただいた皆様



▲小田部 周子 様



▲(株)ダイナム栃木鹿沼店 様

その他、匿名での寄附やフードバンクも多数お預かりしました。ありがとうございました。

令和6年度 赤い羽根共同募金公募助成募集

～福祉活動を応援します～

対象団体：市内で福祉活動を行う民間の非営利団体(法人格の有無は問わない)
 ただし、鹿沼市社会福祉協議会から別の援助金を受けている団体は除く

対象事業：地域福祉を推進する事業、団体の広報・普及啓発事業、研修事業等

助成事業の対象年度：令和6年4月～令和7年3月まで

助成金額：1団体100,000円を上限とする

申込受付期間：令和6年2月19日(月)～3月29日(金)

※助成金の決定は、令和6年度の運営委員会で審査し決定します

※決定団体への助成金振込は、令和6年6月頃を予定しています

※申請の際は、社協HPにて募集要綱の詳細をご確認をお願いします

※申請書は、令和6年2月1日(木)から社協HPよりダウンロードまたは社協窓口でも配布

(担当：地域福祉係 TEL:65-5191)



「鹿沼市地域支えあい協議体(第1層協議体)」活動報告

令和5年10月27日に鹿沼市総合福祉センターの大会議室において第1回鹿沼市地域支えあい協議体を開催しました。今年度は任期満了に伴う委員の改選後の最初の協議体開催となりました。鹿沼市における地域包括ケアの推進として生活支援体制整備事業や総合事業の取り組みについての進捗状況や支援制度の改正、その他意見交換等を行いました。



地区イベント報告

菊沢地区

11月26日(日)、菊沢コミュニティセンターにて「ときめく菊沢ふれあい祭り」が5年ぶりに盛大に開催されました。



今回、イベントでは初めて「きくさわスマイル号」を運行し、移動の手段がないために参加が難しかった地域の高齢の方々にもイベントを楽しんでいただくことができました。

また、日頃の活動へのお礼として、スマイル号利用者様から提供いただいた『スマイル音頭』も初披露し、皆で楽しむことができました。

今後も、移送サービス『きくさわスマイル号』は地域の高齢者の生活の足として活動していきます。

今回、イベントでは初めて「きくさわスマイル号」を運行し、移動の手段がないために参加が難しかった地域の高齢の方々にもイベントを楽しんでいただくことができました。

西大芦地区

秋のイベントを2つ開催しました。

●11月19日「ふれあいレクリエーション」(地区スポーツ協会と共催)

子どもから高齢の方までが一堂に集い、交流しながらスポーツを楽しむ機会となりました。



参加した子どもたちからも「楽しかった」「またやりたい」と好評でした。

●11月26日「お楽しみ教室」(地区民生委員児童委員協議会・地区青少年育成市民会議と共催)

集まった15名の親子で仲良くパンジーの花植えをした後、車いすの体験を行いました。小さい子どもたちも多く、普段触れる機会の少ない車いすも、体験したことで身近に感じられたようでした。

東部台地区

11月17日(金)、一人暮らし高齢者を対象とした「日帰り りんご狩り・温泉招待事業」が4年ぶりに開催されました。あいにくの雨でりんご狩りは出来ず、袋詰めのりんごのお持ち帰りとなりましたが、ニューサンピア栃木では昼食と温泉浴を楽しめました。「大勢での食事は、美味しいね」「久しぶりに会えて楽しかったね」と皆さん笑顔の1日でした。



栗野4地区

11月18日(土)～19日(日)、栗野コミュニティセンターにて「第42回ふる里あわの秋まつり」が5年ぶりに開催されました。両日共に大勢の方が来場され、地元のお囃子団体によるお囃子サミットや大抽選会は大いに盛り上がっていました。

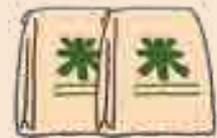


フードバンク食品募集！

「フードバンクかぬま」では、生活にお困りの方に無償でお渡しする食品を常時募集しています。

- ◎賞味期限が1ヶ月以上あり、常温保存可能なもの
- ◎お米は昨年収穫のもの(古米)まで
- ◎缶詰・瓶詰め・海苔・ふりかけ等のおかず類大募集!!

鹿沼市社会福祉協議会や各コミュニティセンターで受け付けています。



お米配布会開催しました

12月13～15日に「ほっこりお米配布会」を、地域の皆様からご寄附いただいたお米を活用して開催しました。3日間計約150名の来場者にお米5kgずつお渡しすることができました。



鹿沼市制75周年記念

こころといのちの講演会 テーマ「生きる力をあなたに」 今こそ、伝えたい。精神科医からのメッセージ



- と き 令和6年2月12日(月・振休) 午後2時～4時(受付:午後1時15分～)
- ところ かぬまケーブルテレビホール(鹿沼市民文化センター) 小ホール
- 講 師 上都賀総合病院認知症疾患医療センター長 精神保健指定医 衛藤 進吉氏
- 演 奏 鹿沼市立北中学校 吹奏楽部
- 定 員 先着300人
- 申 込 1月31日(水)までに、健康課に電話または右記コードにて。
市民健康係 TEL:63-8312



かぬまひきこもり家族会のご案内

ひきこもりは、本人だけでなく、ご家族も不安になることがあります。

家族会は同じ思いを抱えている家族が集まり、安心してお話ができる居場所となっていますので一緒にお話してみませんか？心理カウンセラーも同席しています。

参加費は無料。事前予約は必要ありませんので、参加ご希望の方は当日お越しください。

- 開催日時：毎月 第3木曜日 午後2時～3時30分
- 開催場所：鹿沼市総合福祉センター 2F (鹿沼市万町931-1)
- 問い合わせ：鹿沼市社会福祉協議会 TEL:65-5191

デイサービス事業廃止のお知らせ

本会では令和6年3月31日をもちまして、デイサービス事業を廃止することになりました。

平成12年の介護保険制度創設から本事業を実施し、長年にわたりご支援、ご協力を賜りましたことに厚く御礼申し上げます。

今後もみなさまと共に、地域福祉の推進に努めてまいりますので、一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新任職員紹介



たの もえこ
田野 萌子 (地域福祉課配属)
10月から新たに職員となりました。よろしく申し上げます。